

21年度予算執行状況

(平成22年3月末現在)

市の会計年度は4月1日から翌年の3月末日までですが、3月末日までに確定した収入と支払いの整理期間が必要であるため、5月末日までがその期間として設けられています。このため、3月末現在の執行率は予算額に対して約80%となっています。

表① 一般会計

【歳入】			
項目	予算額	収入済額	執行率
市税	37億183万円	37億177万円	100.0%
地方交付税	109億2,508万円	110億7,653万円	101.4%
国庫支出金	48億5,185万円	32億923万円	66.1%
県支出金	10億7,482万円	5億5,590万円	51.7%
繰入金	11億4,614万円	11億2,834万円	98.4%
諸収入	3億2,688万円	2億5,129万円	76.9%
市債	24億7,004万円	2億9,470万円	11.9%
その他	22億6,459万円	21億4,466万円	94.7%
合計	267億6,123万円	223億6,242万円	83.6%

【歳出】			
項目	予算額	支出済額	執行率
総務費	57億8,814万円	34億7,098万円	60.0%
民生費	43億7,153万円	33億1,459万円	75.8%
衛生費	24億1,074万円	15億1,246万円	62.7%
農林水産業費	16億5,353万円	13億5,764万円	82.1%
商工費	3億5,887万円	2億5,777万円	71.8%
土木費	31億9,037万円	190億1,005万円	59.9%
消防費	7億7,556万円	6億6,995万円	86.4%
教育費	29億3,187万円	23億4,997万円	80.2%
災害復旧費	1億603万円	6,221万円	58.7%
公債費	48億2,876万円	48億1,675万円	99.8%
その他	3億4,583万円	2億8,513万円	82.4%
合計	267億6,123万円	200億750万円	74.8%

表② 特別会計

会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険(事業勘定)	42億1,337万円	36億2,583万円	86.1%	37億4,643万円	88.9%
国民健康保険(直診勘定)	8,162万円	997万円	12.2%	7,708万円	94.4%
へき地診療所	2,705万円	608万円	22.5%	2,502万円	92.5%
老人保健	2,323万円	1,523万円	65.6%	1,494万円	64.3%
後期高齢者医療	4億5,596万円	4億5,125万円	99.0%	4億4,978万円	98.6%
介護保険(事業勘定)	36億6,169万円	28億9,503万円	79.1%	33億2,150万円	90.7%
介護保険(サービス勘定)	8,542万円	4,206万円	49.2%	8,205万円	96.1%
養護老人ホーム	2億4,162万円	2億2,106万円	91.5%	2億1,809万円	90.3%
特別養護老人ホーム	2億5,235万円	2億5,208万円	99.9%	2億3,351万円	92.5%
軽費老人ホーム	3,412万円	2,115万円	62.0%	3,108万円	91.1%
住宅新築資金等貸付事業	7,805万円	533万円	6.8%	7,805万円	100.0%
農業振興施設事業	1,896万円	2,127万円	112.2%	1,730万円	91.2%
畑地かんがい事業	1,866万円	1,336万円	71.6%	1,548万円	83.0%
簡易水道事業	14億5,233万円	6億1,212万円	42.1%	11億4,335万円	78.7%
下水道事業	12億6,505万円	3億4,136万円	27.0%	11億8,237万円	93.5%
地域開発事業	6億8,213万円	0円	0.0%	6億8,137万円	99.9%
巨瀬財産区	309万円	309万円	100.0%	78万円	25.2%
宇治財産区	280万円	210万円	75.0%	37万円	13.2%
有漢財産区	61万円	61万円	100.0%	20万円	32.8%
合計	125億9,811万円	85億3,898万円	67.8%	113億1,875万円	89.8%

表③ 企業会計(決算見込み)

会計名	収益的収支		資本的収支	
	収入	支出	収入	支出
水道事業	2億9,866万円	2億8,407万円	3,182万円	8,280万円
	14億8,651万円	15億6,580万円	6,123万円	1億2,134万円
病院事業	14億8,651万円	15億6,580万円	6,123万円	1億2,134万円
	15億6,580万円	15億6,580万円	1億2,134万円	1億2,134万円

☑ 介護・医療の充実とともに、下水処理場施設整備、松前雨水幹線改築などの公共下水道事業や未給水地区への簡易水道の布設など、生活環境の整備に重点を置きました。
なお、上水道、病院の企業会

計の決算見込みは、表③のとおりです。
地方債の残高
21年度末における普通会計(※1)の地方債(※2)残高は330億7324万円で、前年度に比べ約18

億6000万円の減少となりました。
また、市民一人当たりでは約85万円の負担となりますが、元金や利息の償還を国が交付税等で補てんしてくれる有利な市債を借入れているため、実質的な

負担は一人当たり34万円程度になります。
基金の現在高
21年度末の基金(※3)現在高は、普通会計で58億146万円と



総合文化会館の傾斜屋根に設置した太陽光パネル

平成21年度の最終予算は、267億6123万円となっています(表①参照)。
歳入・歳出の執行率は、それぞれ83・6%、74・8%。歳入における市の自主財源は、市税・使用料・手数料・繰入金・諸収入などを合わせ、63億1940万円となり、収入済額の約28%に当たります。
21年度に取り組んだ主な事業
住環境・生活基盤整備
市道改良整備、農林道整備、市営住宅の整備、消防ポンプ自動車の更新など
観光振興
旧植原家整備、風車市場整備、吹屋地区への周遊観光バスの運行など
教育の振興

神原スポーツ公園多目的広場整備、特別支援教育推進事業など
文化財の保存・活用、文化の振興
備中松山城、吹屋伝建家屋の保存整備事業など
少子化・子育て支援
乳幼児医療費の支給、妊婦健診の無料化、不妊症治療への医療費の助成など
合併関連特例事業
ケーブルテレビ網整備、市道玉川落合線の改良など
環境問題への取り組み
住宅用太陽光パネル設置補助金の交付、公共施設への太陽光パネルの設置など

公営企業(上水道・病院)を除く各特別会計の予算執行状況は、表②のとおりです。
国民健康保険、老人保健、介護保険、簡易水道、下水道事業など17の特別会計予算総額は、125億9811万円。

一般会計

■問い合わせ 総務課財政係 (☎②0206)

市は、毎年6月と12月の年2回、市民の皆さんが納めた税金がどのように使われているかを知っていただくため、財政事情を公表しています。
今月号では、今年3月末現在の一般会計、特別会計の予算執行状況をお知らせします。

平成21年度 財政事情の公表

平成22年 3月末現在



本柄蔵の展示室など整備し、今春、全面公開が始まった国指定重要文化財・旧片山家住宅

〈用語の説明〉

(※1) **普通会計**…市の会計区分は一般会計のほか、特定の事業を行うための特別会計、公営企業会計に分かれています。このうち、一般会計と公営事業に属さない特別会計を合わせた会計のことを普通会計といえます。

＜普通会計に区分される特別会計＞

へき地診療所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、住宅新築資金等貸付事業、農業振興施設事業、畑地かんがい事業

(※2) **地方債**…地方公共団体が事業を行うに当たって、資金調達のために行う債務(借金)のこと。市債ともいいます。

(※3) **基金**…特定の目的のために資金を積み立てた財産(預金)のこと。

特別会計

